

第45期 中間報告書

2022.4.1 - 2022.9.30

株式会社 アミューズ



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社は、世界文化遺産である「富士山」を臨む山梨県・西湖に、昨年7月に本社を移転いたしました。そして、目まぐるしく変化することの時代に、雄大な自然の中で心と身体を解放し、アーティスト・社員の自由な創造を叶える新本社「AMUSE VILLAGE（アミューズ ヴィレッジ）」が、2022年10月16日（日）に完成いたしました。

新本社は、様々な人たちが交わり、心を通わせるモノづくりの拠点として位置づけております。渋谷オフィスとも連動させながら、アミューズらしい独自の創造力に一層磨きをかけ、世界を未来につなぐ「感動」を創り、届けてまいります。アミューズグループが踏み出す新たな一歩に、是非ご期待ください。

今後ともより一層のご支援とご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役会長
大里 洋吉

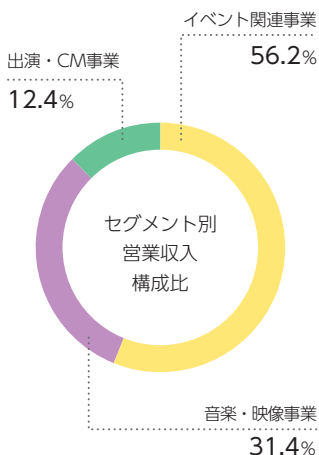


代表取締役 社長執行役員
中西 正樹

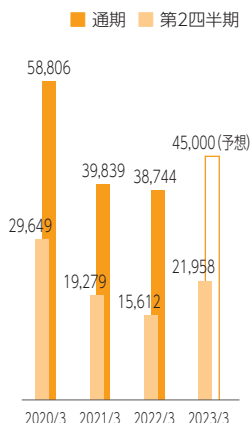
決算ハイライト

FINANCIAL HIGHLIGHTS

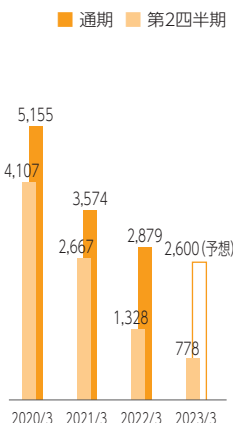
営業収入構成比



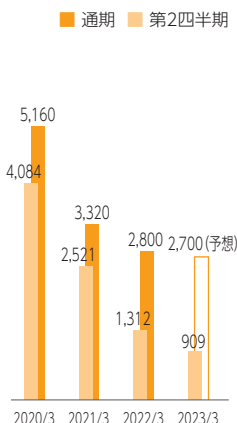
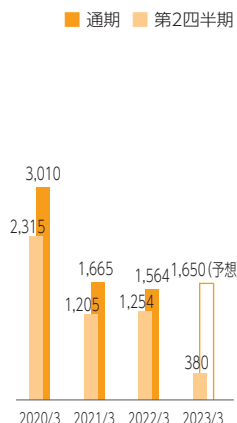
営業収入 (百万円)



営業利益 (百万円)



経常利益 (百万円)

親会社株主に帰属する
四半期(当期)純利益 (百万円)

※2023年3月期通期予想は2022年11月14日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」を基にしております。

連結損益計算書（要旨）

(百万円)

	前第2四半期（累計） 自 2021年4月 1 日 至 2021年9月30日	当第2四半期（累計） 自 2022年4月 1 日 至 2022年9月30日
営業収入	15,612	21,958
営業原価	11,773	18,468
営業総利益	3,838	3,490
販売費及び一般管理費	2,510	2,712
営業利益	1,328	778
経常利益	1,312	909
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,254	380

連結貸借対照表（要旨）

(百万円)

	前期年度末 2022年3月31日現在	当第2四半期 2022年9月30日現在
流動資産	39,454	39,094
固定資産	9,858	11,547
資産合計	49,313	50,641
流動負債	9,970	12,201
固定負債	1,581	1,624
純資産合計	37,761	36,816
負債純資産合計	49,313	50,641

セグメント別概要

SEGMENT REVIEW

イベント関連事業

ファンクラブ・
商品売上収入
40%



イベント収入
60%

営業収入123億4千8百万円（前年同四半期比72.1%増）、セグメント損失1千8百万円（前年同四半期は2億2千6百万円のセグメント損失）となり、増収増益となりました。

【主な事業】

・イベント収入：＜コンサート＞

福山雅治、SEKAI NO OWARI、Perfume、ポルノグラフィティ、宮本浩次、BEGIN、FLOW、Skoop On Somebody、DEAN FUJIOKA、藤原さくら、神はサイコロを振らないのコンサートツアー、エレファントカシマシのコンサート

＜舞台・公演＞

地球ゴージャス「クラウディア」
ブルーマングループ「ワールドツアー IN JAPAN」
舞台「もはやしずか」

熱海五郎一座「任侠サーカス ～キズナたちの挽歌～」
ミュージカル「The Parlor」
s**t kingz「HELLO ROOMIES!!!」

・商品売上収入：コンサートグッズなど
・ファンクラブ収入：サザンオールスターズ、福山雅治、星野源、Perfume、ポルノグラフィティなど

＜営業収入＞

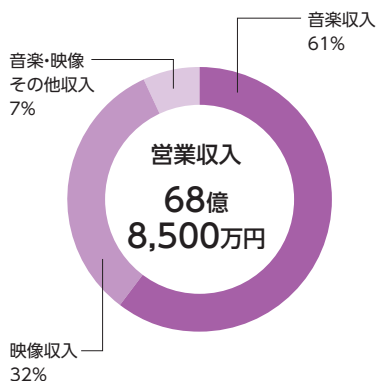
・イベント収入の増加

（前年同四半期は桑田佳祐のコンサートツアー、Perfumeのコンサート、TEAM NACSによる公演など）
上記要因などにより増収となりました。

＜セグメント利益＞

イベント収入に係る営業原価の増加はあったものの、増収要因により増益となりました。

音楽・映像事業



営業収入68億8千5百万円（前年同四半期比15.1%増）、セグメント利益6億1千6百万円（前年同四半期比39.9%減）となり、増収減益となりました。

[主な事業]

- ・印税収入（新譜・旧譜）：サザンオールスターズ、福山雅治、星野源、Perfumeなど
- ・レーベル収入：福山雅治のオンラインライブBlu-ray&DVD、Saucy Dogのミニアルバムなど
- ・番組制作収入：単発番組の制作受託など
- ・映像製作収入：イベント興行の中継及び上映収入など
- ・映像作品販売収入：吉高由里子主演ドラマ「最愛」などのBlu-ray&DVD販売収入

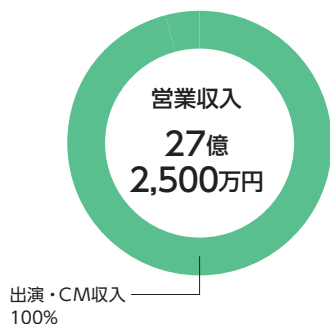
<営業収入>

- ・レーベル収入が増加
（前年同四半期は福山雅治、BABYMETAL、@onefiveのBlu-ray&DVDなど）
- ・印税収入（新譜・旧譜）が増加
- ・番組制作収入が増加
- ・映像製作収入が増加
上記要因などにより増収となりました。

<セグメント利益>

レーベル収入等に係る営業原価の増加により減益となりました。

出演・CM事業



営業収入27億2千5百万円（前年同四半期比10.9%増）、セグメント利益1億8千万円（前年同四半期比65.9%減）となり、増収減益となりました。

[主な事業]

- ・出演収入・CM収入：福山雅治、星野源、大泉洋、安田顕、DEAN FUJIOKA、ホラン千秋、仲里依紗、吉高由里子、吉沢亮、三吉彩花、堀田真由、小関裕太、清原果耶など

<営業収入>

出演収入の増加により増収となりました。

<セグメント利益>

出演収入及びCM収入に係る営業原価の増加により減益となりました。

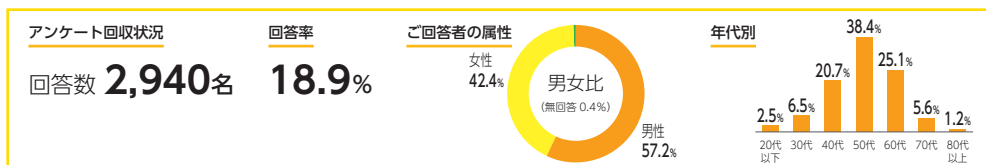


2022年度実施 株主様アンケート結果のご報告

2022年6月に実施しました株主様アンケートに数多くのご回答をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

株主の皆様から頂戴した貴重なご意見・ご要望は、今後の経営やIR活動の参考とさせていただきます。

紙面の都合上、一部ではございますが、株主の皆様より多く頂戴したご意見とご質問をご紹介します。



【配当金・株価】

- 安定した配当をお願いします (40代男性)
- 長期保有を目的としていますので、株価上昇となるよう対策をお願いしたい (50代女性)

A 引き続き株主資本配当率 (DOE) 2%を目標にした安定配当を第一とするともに、株価につきましては、自己株式取得などの資本政策の検討を含め、中長期的な株価上昇を目指してまいります。

【株主優待】

- 株主優待の製品に御社の理念が感じられて毎回来しみにしています (40代女性)
- 優待の自社関連事業への招待をもっと増やして欲しい (50代男性)

A 株主優待におきましては、株主の皆様によりご満足いただけるよう、内容や方法について引き続き検討していく所存です。

【情報発信】

- 株主に向けての所属アーティストの紹介、案内をもっと積極的に発信してほしい (50代男性)
- もっと積極的にアミューズのPRをしてください。アーティストが有名でも会社を知らない人が多く感じます (50代女性)

A 当社アーティストや事業に関する最新情報をタイムリーにお届けできるよう、コーポレートサイトや、アミューズ公式Twitter・YouTubeなどSNSにおける情報発信の充実を図っております。また、メールサービス「AMUSE IR NEWS SERVICE」もございますので、是非この機会にご登録ください。

■ IRニュースメール「AMUSE IR NEWS SERVICE」新規登録方法
<https://www.amuse.co.jp/ir/mail/>



【本社移転】

- 環境対策に期待します。本社移転は素晴らしいと思います (60代男性)
- 山梨県に本社移転をしたメリットがまだ見てこないため今後の進展に期待しています (30代男性)
- 本社移転後の状況の定期的な報告を望みます (60代男性)
- 本社の見学ツアーを企画してほしいです (40代女性)

A 本社はモノづくりのための拠点と位置づけております。幸せな時間をお届けできるようなコンテンツや、より社会的価値のある事業を発信してまいりますので、是非ご期待ください。

【株主総会】

- 総会開催は今後、ずっと山梨なのでしょうか？ (50代男性)
- 総会に参加いたしました。新しい場所で新しい事業を作られ将来性を感じよかったです。今後も山梨で発展してほしいです (40代男性)
- 株主総会後のイベントは若手のアーティストを知ることができる良い機会となるので、今後も続けていただきたいと思います (50代男性)
- またいつか東京での株主総会・イベントを期待しています (60代女性)

A 本社移転後初となる2022年6月の第44期株主総会につきましては、株主の皆様へ新本社を早くご覧いただけるよう、山梨本社を本会場とした山梨・東京の二拠点開催とさせていただきました。今後も当事業への理解を深めていただくことを第一に、開催地、開催方法、イベントの有無・内容などについて総合的に検討してまいります。

【所属アーティスト】

- 所属アーティストの体調管理でメンタルケアや人間ドックなどしっかりして大事にしてあげてほしい (30代女性)
- 若いアーティストをたくさん開拓してほしい (40代男性)

A アーティストはモノづくりの源泉であると同時に、何よりもかけがえのないパートナーです。その才能を発揮できる環境を整えることが私たちの最重要使命であり、体調管理は礎であると認識しております。今後も、アーティストとより丁寧に向き合うことのできるマネジメント体制を一層強化するとともに、産業医、提携医療機関とも連携しながらアーティストの健康を守る体制を全力で作ってまいります。

また、新規アーティストの発掘・育成につきましては、「AMUSE CAMP α」や「D」プロジェクトなどのプロジェクトが始動しており、今後も独自の方法で新たな才能を獲得してまいります。

会社概要 〈2022年9月30日現在〉

商 号	株式会社アミューズ
本 社 所 在 地	山梨県南都留郡富士河口湖町西湖997
東 京 オ フ ィ ス	東京都渋谷区桜丘町20番1号
設 立	1978年（昭和53年）10月16日
資 本 金	1,587,825,000円
従 業 員 数	350人（アミューズグループ468人） ※契約社員、アルバイトは含んでおりません

役 員

<取締役>	
代表取締役会長	大里 洋吉
代表取締役 社長執行役員	中西 正樹
取締役 副社長執行役員	市毛のみ子
取締役 専務執行役員	荒木 宏幸
取締役 常務執行役員	大野 貴広
取締役 (社外)	増田 宗昭
取締役 (社外)	安藤 隆春
取締役 (社外)	麻生 要一
<監査役>	
常勤監査役	横沢 宏明
監査役 (社外)	石川 順道
監査役 (社外)	大野木 猛
監査役 (社外)	灰原 芳夫
監査役 (社外)	藤森 純

株式の状況 〈2022年9月30日現在〉

●発行可能株式総数	74,494,080株
●発行済株式の総数	18,623,520株
●株主数	16,143名

大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
1 株式会社オオサト	4,670,200株	27.53%
2 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1,693,400	9.98
3 アミューズアーティスト持株会	452,140	2.66
4 大里 洋吉	451,060	2.66
5 株式会社日本カストディ銀行（信託口）	441,400	2.60
6 大里 久仁子	437,220	2.58
7 GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	354,500	2.09
8 GOLDMAN, SACHS & CO.REG	314,800	1.86
9 NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE IEDU UCITS CLIENTS NON LENDING IS PCT TREATY ACCOUNT	300,000	1.77
10 株式会社三菱UFJ銀行	259,200	1.53

（注）1. 当社は自己株式を1,656,981株保有しておりますが、上記大株主から除外しております。
なお、自己株式1,656,981株には、「役員報酬BIP信託」が保有する当社株式141,280株および「株式付与E SOP信託」が保有する当社株式144,150株は含まれておりません。
2. 持株比率は自己株式（1,656,981株）を控除して計算しております。

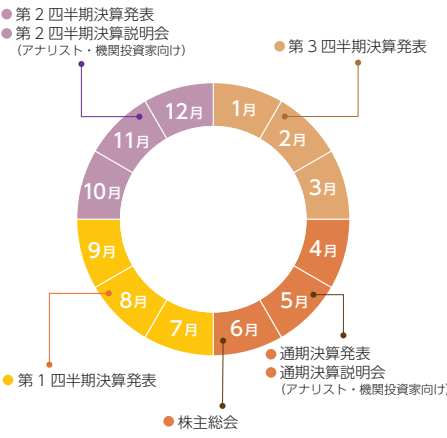


	株主数	株式数	構成比
1～99株	1,665名	48,560株	0.26%
100～499株	12,949	2,261,386	12.14
500～999株	712	442,813	2.38
1,000～4,999株	692	1,113,684	5.98
5,000～9,999株	41	275,372	1.48
10,000～49,999株	53	1,131,358	6.08
50,000～99,999株	9	695,268	3.73
100,000株以上	22	12,655,079	67.95



	株主数	株式数	構成比
個人・その他	15,939名	6,154,667株	33.05%
金融機関	17	3,077,530	16.52
金融商品取引業者	27	166,194	0.89
その他法人	59	5,413,341	29.07
外国法人等	100	2,154,807	11.57
自己名義株式	1	1,656,981	8.90

年間の主なスケジュール



株主メモ

事 業 年 度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
配 当 金 受 領	期末配当金 3月31日
株 主 確 定 日	中間配当金 9月30日
定 時 株 主 総 会	毎年6月
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場
公 告 方 法	当社の公告方法は、電子公告といたします。ただし、事故そのほかやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行うこととしております。 公告掲載URL：https://kmasterplus.pronexus.co.jp/main/corp/4/3/4301/
株 主 名 簿 管 理 人 特 別 口 座 の 口 座 管 理 機 関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部テレホンセンター 0120-232-711（東京） 0120-094-777（大阪） 上記電話番号をご利用いただけない場合 042-204-0303（通話料有料） ※受付時間：土・日・祝日等を除く平日9：00～17：00 三菱UFJ信託銀行 ウェブサイト「株式に関するお手続き」 https://www.tr.mufg.jp/daikou/

（ご注意）
1. 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次いたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式会社 アミューズ

〒401-0332 山梨県南都留郡富士河口湖町西湖997
東京証券取引所 プライム市場（コード番号：4301）
<https://www.amuse.co.jp/ir/>



UD FONT

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。